

2009 年

11 月 23 日（月曜日） - たすきの大きな力 「第 45 回久美浜湾一周駅伝競走大会」 -

本日、「第 45 回久美浜湾一周駅伝競走大会」が、久美浜町はじめ京丹後市一円、近隣市町、京阪神地域などから 96 チーム、570 名を超える選手の皆さんが参加いただき開催され、心から歓迎を申し上げます。

本大会は、昭和 40 年に久美浜町の合併 10 周年を記念して創設され、本年で 45 回と大変伝統のある大会であります。また、高龍中学校男子駅伝チームが、過日 11 月 15 日に開催された京都府中学校駅伝大会において見事、3 年ぶり 3 度目の優勝を果たし全国大会出場の切符を手に入れられ、市民の皆さんをあげて心から喜びを申し上げますとともに、この喜びの中で本大会を開催できますことを心から嬉しく思います。

私は、駅伝を特に素晴らしく思いますのは、たすきが絆となって大きな力が発揮されること、たとえ 6 区間 6 人で走るのだとしても、6 人と控えやサポートの選手も含めたチーム全員の心や魂、情熱がたすきに乘せられ、あたかも 7 人目の伴走選手となってランナーを鼓舞し支える大きな力を導き出してくれます。一人ひとりの懸命の根性や勇気や元気、友情、全ての思いと努力がたすきに重ねられ大きなパワーが生み出されていく、そんな力が駅伝にはあります。観る者にも元気や感動をいただける素晴らしいスポーツ。たすきに一人ひとりの思いと力を重ねてチームが一つにたくさんの喜びと感動を重ね創っていただきたいと思います。それぞれのチームの皆さんにとって実り多い大会となりますよう期待しています。